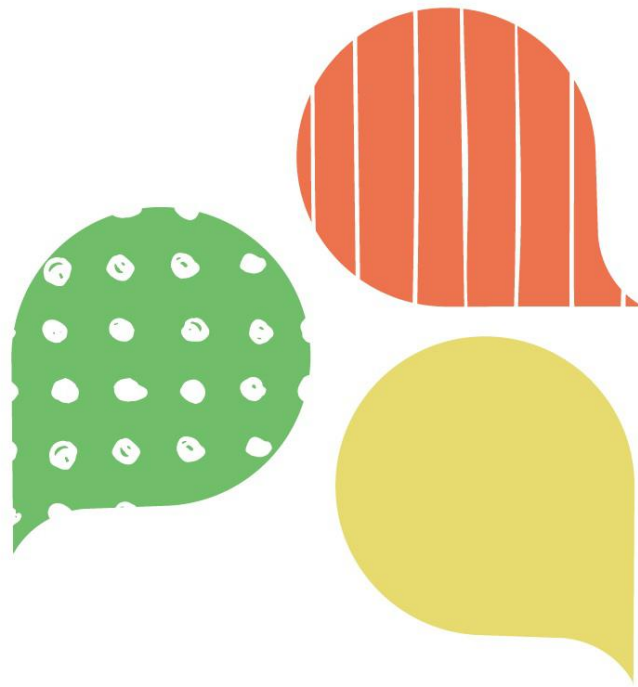


令和4年度  
大野市社会福祉協議会事業報告書



おおの市社協



社会福祉法人大野市社会福祉協議会

# 令和4年度大野市社会福祉協議会事業報告

## I 事業総括

本年度は、本協議会の活動指針となる「第五次地域福祉活動計画（5ヵ年計画）」の2年目にあたり、その基本理念である「結の心でつながる福祉のまち」の実現のため、下記のⅡ重点目標に基づき各事業に取り組みました。

しかしながら、長期化する新型コロナウイルスは令和4年度も収束することなく、感染症に対する緊張や不安、社会・経済活動の停滞を招きました。その一方では、ウィズコロナを見据えた生活様式も日常生活に定着し、新しい時代に向かって歩みを進めています。

そのような中、地域福祉事業については、コロナ禍で地域での交流活動の減少や人同士の関わりの希薄化等が避けられない状況下にあっても感染対策を徹底し、様々な地域福祉事業等に取り組みました。

とりわけ、子どもの頃からの福祉教育の推進とボランティア活動の強化を図り、また身近な地域での支え合い・助け合い活動を支援するなど、各地域福祉事業や活動が途切れないよう努めました。

さらに、成年後見制度に対する正しい理解を促すため、同制度の利用促進を図る上で中核的な役割を担う「成年後見制度利用促進体制整備事業」を大野市から受託し、市民の誰もがその人らしく安心して生活することができるよう事業を開始しました。

介護保険事業等については、職員が感染防止対策を行うことに加え、利用者や家族に対しても感染防止対策を依頼し、安全・安心なサービスの提供に努めました。また、採算性の確保という点では、新型コロナウイルス感染拡大による営業の休止（天神デイサービス12日間、放課後等デイサービス2日間の休館、ホームヘルプサービス5日間休業）等、前年度に続き、非常に厳しい経営となりました。

## Ⅱ 重点目標の取り組み結果

### 1 福祉教育の推進とボランティア活動の強化

- ・子どもの頃からのボランティア意識を育むために学校での福祉教育を推進し、児童が中心となり地域住民と一緒に地域貢献活動に対して支援しました。
- ・ボランティア活動をより推進していくための支援や新たな担い手の拡充を図るために、市民を対象にボランティアニーズ調査を実施し、適切なボランティア派遣調整ができるよう努めました。

### 2 地域で支え合い・助け合い活動の推進

- ・身近な地域での支え合い・助け合い活動を推進するため、地域住民主体で行われている第1層協議体と第2層協議体の活動や各地区社協及び福祉委員会の活動を支援し、地域福祉活動が継続できるよう努めました。

### 3 権利擁護支援体制の充実

- ・成年後見制度利用促進のために令和4年度から「成年後見制度利用促進体制整備事業」を大野市から受託し、生活あんしんセンター「結はあと」を中心に、日常生活自立支援事業及び法人後見事業とも相まって、市民の誰もがその人らしく安心して生活することができるよう権利擁護の推進に努めました。

### 4 介護保険事業等の安心安全な介護サービスの提供及び経営改善と安定化

- ・新型コロナによる減収が介護保険事業と障害福祉サービス事業を合わせ約600万円となり、厳しい経営状況となりました。今後のコロナ感染防止対策の継続と利用者満足度を高める取り組みをさらに推進する中で、利用者の安全・安心を第一義とする考え方を再認識した年となりました。

### Ⅲ 拠点区分ごとの取り組み結果

#### 1 法人運営事業

地域福祉を推進する社協として各事業を精力的に進め、法人の健全な運営を図るとともに、提供するサービスの向上と事業運営の透明性を図ることに努めました。

- ① 事務局運営事業……………（大野市補助事業）

#### 2 地域福祉推進事業

##### (1) 福祉の人づくり・福祉のまちづくりを推進する事業

第五次大野市社会福祉協議会地域福祉活動計画（令和3年度～令和7年度）に基づき、誰もが住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう、地域のみんながともに支え合い・助け合いながら、地区社協や福祉委員等と連携・協働し、安心のある福祉のまちづくりに努めました。

- ② 地域福祉活動推進事業……………（大野市補助事業）
- ③ 地域福祉イベント事業……………（　　　　　）
- ④ つながりの輪づくり事業……………（福井県社協補助事業）
- ⑤ 子どもを中心に地域で取り組む福祉教育推進事業（自主事業）

##### (2) 高齢者及びその家族等を支援する事業

高齢者が安心して在宅生活を送ることができるよう各事業を実施し、孤立感の解消や介護予防、生きがい活動の推進に資することができました。

- ⑥ 生活支援体制整備事業（第1層）……………（大野市受託事業）
- ⑦ 生活支援体制整備事業（第2層）……………（　　　　　）
- ⑧ 生活支援体制整備事業（第2層乾側）……………（　　　　　）
- ⑨ 生活支援体制整備事業（第2層大野）……………（　　　　　）
- 新規⑩ 生活支援体制整備事業（第2層下庄）……………（　　　　　）
- ⑪ ひとり暮らし高齢者等配食サービス事業……………（　　　　　）
- ⑫ ひとり暮らし高齢者のつどい事業……………（大野市補助事業）
- ⑬ 在宅介護支援センター事業……………（大野市受託事業）
- ⑭ 家族介護教室事業……………（　　　　　）
- ⑮ 高齢者ふれあいサロン事業……………（　　　　　）
- ⑯ お出かけほっとサロン事業……………（　　　　　）
- ⑰ 高齢者巡回ホームヘルパー派遣事業……………（　　　　　）

##### (3) ボランティア活動を推進する事業

誰もがボランティア活動に参加できるまちづくりを推進するため、ボランティアセンターの充実を努め、ボランティア活動ネットワークの強化、ボランティア講座等を実施し、ボランティア活動の底上げに努めました。

- ⑱ ボランティア活動推進事業……………（大野市補助事業）
- ⑲ 災害ボランティア活動推進事業……………（大野市受託事業）

**（4）障がい者及びその家族等を支援する事業**

障がい者が住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるよう、地域での自立支援に取り組みました。

- ⑳ 障害者社会参加支援事業……………（大野市受託事業）
- ㉑ 障害者相談支援事業……………（ ” ）

**（5）生活支援等に関する事業**

生活困窮者等が住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるよう、相談や支援活動、情報提供、福祉資金貸付等を行い、地域での生活支援に取り組みました。

- ㉒ 日常生活自立支援事業……………（福井県社協受託事業）
- ㉓ 法人後見事業……………（自主事業）
- 新規㉔ 成年後見制度利用促進体制整備事業……………（大野市受託事業）
- ㉕ 福祉資金貸付事業……………（福井県社協受託事業・一部自主事業）

**（6）共同募金配分金を活用する事業**

大野市共同募金委員会へ協力し、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金活動を拡充するとともに、地域福祉事業に配分される資金を各事業に有効に活用しました。

- ㉖ 共同募金配分金事業……………（自主事業）

**3 在宅福祉サービス事業**

利用者本位のサービス提供を基本理念に置いて、高齢者及び障がい者の心身の状態や環境に応じて、意向や要望等を反映した良質なサービスを総合的かつ一体的に提供できるよう努めました。

- ㉗ 障害者計画相談事業……………（自主事業）
- ㉘ 障害者居宅介護サービス事業……………（ ” ）
- ㉙ 放課後等デイサービス事業……………（ ” ）
- ㉚ 居宅介護支援事業……………（ ” ）
- ㉛ 訪問介護事業……………（ ” ）
- ㉜ 和泉通所介護事業……………（ ” ）
- ㉝ 天神通所介護事業……………（ ” ）

## IV 各事業の具体的な取り組み

### 1 法人運営事業

事業名	事務局運営事業
事業形態	大野市補助事業 決算額 78,951,520 円 (自主財源 55,319,034 円、大野市等補助金 23,032,486 円、大野市・勝山市受託金 600,000 円)
実施内容	<p>(1) 法人経営の組織体制の充実強化</p> <p>①理事会の開催 (年6回)</p> <p>業務執行上の事項及び当面する課題について審議し、その企画立案を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年6月7日(火)午後1時30分 出席者 理事12人 監事2人 職員11人</li> <li>議題1 専決処分の承認を求めることについて (令和3年度大野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第3号))</li> <li>議題2 令和3年度大野市社会福祉協議会事業報告及び収支決算の承認について</li> <li>議題3 令和4年度大野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)(案)について</li> <li>議題4 大野市社会福祉協議会評議員選任委員会委員の選任について</li> <li>議題5 大野市社会福祉協議会評議員選任委員会会議の招集について</li> <li>議題6 大野市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について</li> <li>議題7 大野市社会福祉協議会定時評議員会の招集について</li> <li>議題8 大野市社会福祉協議会理事候補者の選任について</li> <li>議題9 令和3年度大野市社会福祉協議会社会福祉充実残額の算定結果について(報告)</li> <li>議題10 令和3年度福祉サービス等に関する苦情及びその対応状況について(報告)</li> <li>議題11 短期運営資金の借入れについて</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年7月25日(月)午後1時30分 出席者 理事10人 監事2人 職員10人</li> <li>議題1 社会福祉法人大野市社会福祉協議会定款施行細則の一部変更について</li> <li>議題2 大野市社会福祉協議会公印管理規程の制定について</li> <li>議題3 大野市社会福祉協議会評議員選任委員会委員の選任について</li> <li>議題4 大野市社会福祉協議会評議員選任委員会会議の招集について</li> <li>議題5 大野市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について</li> <li>その他 令和4年度賛助会費収納活動について 令和4年度福祉ふれあいまつり及び大野市社会福祉大会の開催について</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年11月10日(木)午後1時30分 出席者 理事12人 監事2人 職員8人</li> <li>議題1 短期運営資金の借入れについて</li> <li>議題2 会長職務執行状況の報告について</li> <li>その他 令和4年度賛助会費収納実績について(報告) 令和4年度役職員視察研修について 今後の理事会等の予定について</li> </ul>



理事会

・令和4年12月15日（木）午後1時30分

出席者 理事12人 監事2人 職員9人

- 議題1 令和4年度大野市社会福祉協議会資金収支補正予算（第2号）（案）について
- 議題2 大野市社会福祉協議会評議員選任委員会委員の選任について
- 議題3 大野市社会福祉協議会評議員選任委員会介護の招集について
- 議題4 大野市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
- 議題5 大野市社会福祉協議会評議員会の招集について
- 議題6 大野市社会福祉協議会理事候補者の選任について

・令和5年1月25日（水）午後1時30分

出席者 理事9人 監事2人 職員8人

- 議題1 副会長の選任について
- 議題2 社会福祉法人大野市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について
- 議題3 大野市社会福祉協議会監事監査実施規程の制定について

・令和5年3月14日（火）午後1時30分

出席者 理事12人 監事1人 職員9人

- 議題1 令和4年度大野市社会福祉協議会資金収支補正予算（第3号）（案）について
- 議題2 大野市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- 議題3 令和5年度大野市社会福祉協議会事業計画（案）について
- 議題4 令和5年度大野市社会福祉協議会資金収支予算（案）について
- 議題5 大野市社会福祉協議会評議員選任委員会会議の招集について
- 議題6 大野市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
- 議題7 大野市社会福祉協議会評議員会の招集について
- 議題8 福祉委員の選任について
- 議題9 役員等賠償責任保険契約の内容について
- 議題10 短期運営資金の借入れについて

## ②第35回福祉ふれあいまつり準備会の開催（年1回）

・令和5年2月21日（火）

出席者 齊藤会長 前実行委員長、事業部会担当理事・監事6人 職員4人

- (1) 第35回福祉ふれあいまつりの内容について
- (2) 今後の予定

## ③評議員会の開催（年3回）

運営管理上の重要事項及び業務執行上の基本方針について審議し決定を行いました。

・令和4年6月24日（金）午後7時00分

出席者 評議員26人 理事6人 監事2人 職員12人

議案第1号 専決処分の承認を求めることについて

(令和3年度大野市社会福祉協議会資金収支補正予算（第3号）)

議案第2号 令和3年度大野市社会福祉協議会事業報告及び収支決算の承認について

議案第3号 令和4年度大野市社会福祉協議会資金収支補正予算（第1号）（案）について

議案第4号 大野市社会福祉協議会理事の選任について

報告第1号 令和3年度大野市社会福祉協議会社会福祉充実残額の算定結果について（報告）

・令和4年12月26日（月）午後7時00分

出席者 評議員19人 理事5人 監事2人 職員12人

議案第5号 令和4年度大野市社会福祉協議会資金収支補正予算（第2号）（案）について

議案第6号 大野市社会福祉協議会理事の選任について

・令和5年3月28日（火）午後7時00分

出席者 評議員21人 理事5人 監事2人 職員10人

議案第7号 令和4年度大野市社会福祉協議会資金収支補正予算（第3号）（案）について

議案第8号 令和5年度大野市社会福祉協議会事業計画（案）について

議案第9号 令和5年度大野市社会福祉協議会資金収支予算（案）について

#### ④監査会（監事監査）の開催（年1回）

運営管理、業務の執行状況及び財産の状況等について監査を受けました。

・令和4年5月23日（月）午後1時25分

出席者 監事2人、齊藤会長、大谷共同募金会長、職員6人

内 容 事業執行状況及び決算監査（共同募金事業含む）

#### ⑤評議員選任委員会の開催（年4回）

会長から本会の評議員として推薦された候補者について審議し、選任について決議を行いました。

・令和4年6月15日（水）午前9時30分

出席者 評議員選任委員4人、齊藤会長、職員4人

議題1 大野市社会福祉協議会評議員の選任について

・令和4年8月5日（金）午前9時30分

出席者 評議員選任委員5人、齊藤会長、職員4人

議題1 副委員長の選任について

議題2 大野市社会福祉協議会評議員の選任について



評議員会

・令和4年12月19日（月）午前9時30分

出席者 評議員選任委員5人、齊藤会長、職員4人

議題1 大野市社会福祉協議会評議員の選任について

・令和5年3月16日（木）午前9時30分

出席者 評議員選任委員5人、齊藤会長、職員4人

議題1 大野市社会福祉協議会評議員の選任について

#### ⑥福祉サービス等に関する苦情解決第三者委員会の開催（年1回）

各種福祉サービス等の苦情について、受付及び対応したことを第三者委員へ報告し、助言等を受けました。

・令和4年10月24日（月）午前9時30分

出席者 第三者委員2人、齊藤会長、職員4人

内 容 新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮した行事等の実施状況について  
福祉サービス等の苦情等の件数、内容及び対応について

⑦正副会長会議の開催（月1回）

業務執行上の近況報告及び当面する課題等を検討しました。

- ・令和4年4月～令和5年3月 午前9時30分

出席者 正副会長3人 職員11人

内 容 当面の日程調整等について  
 地域福祉推進事業全般の進捗状況について  
 介護保険事業等の収支報告について

⑧企画調整会議の開催（月1回）

各グループの主任以上の者が近況報告及び当面する課題について方向性等検討しました。

- ・令和4年4月～令和5年3月 午後4時00分

出席者 局長、次長、総括主任2人、主任7人

内 容 当面の日程調整等について  
 地域福祉推進グループ、介護保険グループからの実績報告、課題検討について

⑨役職員研修等の実施（年2回）

県外の先進地を視察し、今後の事業運営の参考としました。

- ・令和4年11月15日（火）午前10時00分

出席者 理事6人、監事2人、職員3人

内 容 岐阜県郡上市社協へ視察  
 コロナ禍の地域福祉事業（活動）について  
 郡上市社協と大野市社協による情報交換会



郡上市社協へ視察

- ・令和4年10月22日（土）午後1時30分

出席者 正副会長、職員5人

内 容 福井県社会福祉大会に参加

## （2）財政基盤の強化

### ①一般会費、賛助会費

関係機関と連携し、社協のPR活動に努め、住民会員、賛助会員への理解を求めるとともに、会員の増員を図りました。

#### 1 一般会費

大野	3,621世帯	1,810,500円
下庄	2,005世帯	1,002,500円
乾側	215世帯	107,500円
小山	452世帯	226,000円
上庄	932世帯	466,000円
富田	768世帯	384,000円
阪谷	383世帯	191,500円
和泉	174世帯	87,000円
五箇	24世帯	12,000円
計	8,574世帯	4,287,000円

#### 2 賛助会費

大野	111事業所	701,000円
下庄	77事業所	500,000円
乾側	12事業所	91,000円
小山	10事業所	63,000円
上庄	22事業所	122,000円
富田	8事業所	58,000円
阪谷	3事業所	11,000円
和泉	18事業所	120,000円
その他	14事業所	220,000円
計	275事業所	1,886,000円



## ②寄附金等

寄附金について社協だより等で理解を求め、確保に努めました。

金銭24件 656,659円

物品 ・リングプル(480kg 65,000円相当)  
・エコキャップ(2,276kg 978,680個)  
・古切手(8.5kg 240件)  
・その他(食料品一式、洗剤2箱、マスク100枚  
図書カード1,000円、切手334円)

## ③赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金運営の協力

関係機関と連携し、共同募金活動のPRに努め、募金への理解を求めました。

令和4年10月1日 共同募金オープニングセレモニー

10月1日～ 赤い羽根共同募金

各区長へ依頼、職域募金、学校募金、法人共同募金活動

12月1日～ 歳末たすけあい募金

各区長へ依頼

街頭募金・PR活動(越前おおの産業と食彩フェア、九頭竜紅葉まつり会場で実施)

## (3) 福祉人材の育成

職員研修等の充実

資質向上の各種研修会の開催及び外部研修等に参加しました。

### ①外部研修への参加

総務・地域福祉職員(年26回 述べ48人)、介護保険等職員(年35回 述べ53人)

### ②内部研修の実施

- ・高齢者・障害者虐待防止研修(年1回) 居宅介護支援職員4人、天神デイ職員6人、訪問介護職員7人、和泉デイ職員2人、放課後等デイ職員1人 計20人
- ・記録の書き方研修(年1回) 訪問介護職員9人
- ・認知症理解、虐待防止、感染症対応、事故対応、リスクマネジメント、接遇・記録研修(年12回) 天神デイ職員延べ105人
- ・感染症、食中毒予防、非常災害時の対応、介護契約書の取り扱い、救命講習、口腔ケア、口腔機能向上研修(各年1回) 和泉デイ職員延べ25人

## (4) その他

### ①8月の大雨による災害ボランティアセンター運営支援に職員を派遣

- ・勝山市災害ボランティアセンターへ職員を派遣

令和4年8月6日～8日 3日間 延べ4人

- ・南越前災害ボランティアセンターへ職員を派遣

令和4年8月9日～22日 13日間 延べ28人

### ②社会福祉士取得のためのソーシャルワーク実習生の受入れ

令和4年9月28日～11月2日 26日間

福井県立大学 看護福祉学部 社会福祉学科1人



スコップ等の貸し出し及び洗浄作業

事業名	地域福祉活動推進事業
事業形態	大野市補助事業 決算額 2,627,185 円 (大野市補助金 1,219,578 円、自主財源 1,407,607 円)
実施内容	<p>(1) 地区社協活動支援</p> <p>地域住民の生活・福祉課題が複雑・多様化する中で、地区社協は地域福祉の基盤団体であるとともに、住民自身による活動の主體的な取組の場としての役割を担っています。それぞれの地域実情・福祉課題に応じた住民主体の地域福祉活動がより一層推進されることを目的として支援しました。</p> <p>①地区社協（8地区）支援のための事務局・支援担当者の配置 運営費補助、各団体との連絡調整、事業企画支援、役員会等の開催</p> <p>②地区社協会長会議の開催（年1回） 日時 令和5年3月6日（月）午前10時00分 参加者 各地区社協会長6人、事務局6人 内容 勝山市地区社協コーディネーターとの交流 「地区社協の現状と課題について」</p>  <p>勝山市との地区社協会長交流会</p> <p>(2) 福祉委員活動支援</p> <p>地域における福祉課題への解決に向けた取り組みや地域交流を深めることを目的に設置された福祉委員活動を支援し、地域実情に応じたきめ細かな小地域福祉活動がそれぞれの地域で実践されることを目的として支援しました。</p> <p>①福祉委員会支援のための事務局・支援担当者の配置 運営費補助、各団体との連絡調整、事業企画支援、役員会等の開催</p> <p>②地区福祉委員会会長会議の開催（年1回） 日時 令和5年3月6日（月）午前10時00分 参加者 各地区福祉委員会会長3人、事務局6人 内容 勝山市地区社協コーディネーターとの交流 「地区社協の現状と課題について」</p> <p>③福祉委員研修会の開催（年1回） 日時 令和4年11月14日（月）午後7時00分 参加者 福祉委員35人 内容 講義「これからの福祉委員活動について」 講師 福井県立大学 看護福祉学部 助教 永井 裕子 氏</p>  <p>市全体の福祉委員研修会</p> <p>(3) 小地域支え合い支援事業</p> <p>各行政区において、福祉委員を中心として、区長及び民生児童委員と連携しながら、地域のつながり強化を目的に各行事等の実施を促し、地域の生活・福祉課題をみんなで考え、解決に向けて取り組む活動を支援しました。</p>

実施地区（6地区）

上篠座二区、新町、中荒井2丁目、南春日野、蕨生、新河原

事業名 地域福祉イベント事業

事業形態 大野市補助事業 決算額 270,092 円（大野市補助金 0 円、自主財源 270,092 円）

実施内容

**（1）福祉ふれあいまつりの開催**

子どもから高齢者、障がい者の全ての方がイベントを通して、共にふれあい、交流を深めることにより福祉意識の高揚とふれあいの輪の拡充、障がい者の自立促進を図ることを目的とし開催しているが、本年度は中止としました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

**（2）大野市社会福祉大会の開催**

福祉関係者が一堂に会し、福祉活動実践者等に対する表彰や講演会を行い、市民への福祉意識の高揚を図ることを目的とし開催しました。

日時：令和4年9月24日（土）午後1時00分

会場：結とぴあ 3階 305・306号室

参加者：市民約120人

内容：①社会福祉の増進に対して功績のあった方々の表彰

- ・ボランティア功労表彰2人
- ・地域福祉推進功労表彰38人

②多額の寄付をいただいた方々の感謝状贈呈

- ・感謝状贈呈2人

③記念講演会の開催

演題 「落語から学ぶ成年後見制度」

講師 落語家 桂ひな太郎 氏



受賞の様子



桂ひな太郎氏の落語


事業名 つながりの輪づくり事業



事業形態 福井県社協補助事業 決算額 104,682 円（福井県社協補助金 104,000 円、自主財源 682 円）


実施内容

市民のボランティア活動の核となるボランティアセンターの環境整備と機能強化を図り、ボランティア活動の活性化を図りました。

- ・ボランティアセンター内にパソコン等備品の整備
- ・ボランティアグループと連携したボランティアセンターの管理
- ・ボランティア紹介冊子の作成、配布
- ・コロナ対策を講じた福祉体験教室の実施 等

事業名	子どもを中心に地域で取り組む福祉教育推進事業
事業形態	自主事業 決算額 20,000 円 (自主財源 20,000 円)
実施内容	<p>子どもが中心となり、学校、保護者、地域住民等と協同し、地域の福祉課題やニーズを反映できるようなプログラムを企画し、地域貢献活動を行いました。</p> <p>市内2小学校（有終東小・阪谷小）で実施</p> <p>①有終東小学校での取り組み</p> <p>6年生が「心と心をつなげよう」を活動テーマとして実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃から小学校の見守り隊として活動されている方々へアンケートを実施し、活動の理解をしました。</li> <li>・9月、11月に児童と見守り隊が企画した交流会を行い、地域の方々と親睦を深める活動ができました。</li> </ul>  <p>有終東小学校 見守り隊と交流</p> <p>②阪谷小学校での取り組み</p> <p>全児童が「阪谷の宝を守るには」を活動テーマで学習し、地域のことを知り、児童たちに何ができるかを考え、活動を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の宝の地図を作成、広報する中で、地域の方々とも交流ができ、出来上がった地図は、ねんりん秋市等、市内の各所で配布することができました。</li> </ul>
事業名	生活支援体制整備事業（第1層）
事業形態	大野市受託事業 決算額 1,724,995 円 (大野市受託金 1,387,195 円、自主財源 337,800 円)
実施内容	<p>日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために、住民ボランティア等多様な主体による生活支援、介護予防サービスの充実・強化を図るとともに、地域における支え合いの体制づくりを推進することを目的に実施しました。</p> <p>①生活支援コーディネーターの配置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2層協議体定例会議への参加</li> <li>・第2層協議体立ち上げ支援（下庄）</li> <li>・生活支援コーディネーター定例連絡会への出席</li> <li>・各第2層生活支援コーディネーターからの相談対応</li> <li>・高齢者の移動・外出付添支援セミナーの開催</li> <li>・市内の居場所調査</li> <li>・結ねっこの周知 等</li> </ul> <p>②推進会議の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・結の心でつながる支え合いの地域づくり推進会議の開催（年3回）</li> </ul> <p>内容：生活支援体制整備事業と推進会議の役割や第2層協議体の取り組み等の理解 等</p> <p>第1回 令和4年8月23日（火）～26日（金）個別訪問等による開催</p> <p>第2回 令和4年12月14日（水）</p> <p>第3回 令和5年3月14日（火）</p>

事業名	生活支援体制整備事業（第2層）	
事業形態	大野市受託事業 決算額 2,850,044 円（大野市受託金 1,756,000 円、自主財源 1,094,044 円）	
実施内容	<p>日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる、多様な主体による多様な生活支援サービス、介護予防事業の提供体制を構築するため、支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図ることを目的に実施しました。</p> <p>第2層生活支援コーディネーターの配置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務</li> <li>・地域の関係者、生活支援サービスの提供主体、地域包括支援センター等、多様な関係主体間の定期的な情報共有及び連携・協働による取り組みを推進するための住民勉強会の開催</li> <li>・第2層協議体設置後の運営支援</li> <li>・生活支援コーディネーター定例連絡会や研修会への参加</li> </ul>	
事業名	生活支援体制整備事業（第2層 乾側）	
事業形態	大野市受託事業 決算額 373,084 円（大野市受託金 373,084 円）	
実施内容	<p>日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる、多様な主体による多様な生活支援サービス、介護予防事業の提供体制を構築するため、支援ニーズとサービスのコーディネート等を行い、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図ることを目的に実施しました。</p> <p>第2層生活支援コーディネーターが中心となり乾側地区協議体構成員と協力しながら下記内容業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定例連絡会（月1回）の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>居場所づくりに向けての話し合い</li> <li>地域住民の生活課題を共有し、助け合い活動検討</li> </ul> </li> <li>・居場所「の～んびりこびり」の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>上丁1回、大門3回</li> </ul> </li> </ul>	 <p>上丁の居場所「の～んびりこびり」</p>
事業名	生活支援体制整備事業（第2層 大野）	
事業形態	大野市受託事業 決算額 300,766 円（大野市受託金 300,766 円）	
実施内容	<p>日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる、多様な主体による多様な生活支援サービス、介護予防事業の提供体制を構築するため、支援ニーズとサービスのコーディネート等を行い、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図ることを目的に実施しました。</p> <p>第2層生活支援コーディネーターが中心となり大野地区協議体構成員と協力しながら下記内容業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定例連絡会（月1回）の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>目指す地域像、協議体のPR等について検討</li> </ul> </li> </ul>	 <p>協議体活動について話し合い</p>

事業名	生活支援体制整備事業（第2層 下庄）（新規）
事業形態	大野市受託事業 決算額 118,093 円（大野市受託金 118,093 円）
実施内容	<p>日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる、多様な主体による多様な生活支援サービス、介護予防事業の提供体制を構築するため、支援ニーズとサービスのコーディネート等を行い、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図ることを目的に実施しました。</p> <p>第2層生活支援コーディネーターが中心となり下庄地区協議体構成員と協力しながら下記内容業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定例連絡会（月1回）の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>目指す地域像、協議体のPR等について検討</li> <li>地域の困りごと（ニーズ）の集め方について検討</li> </ul> </li> </ul>  <p style="text-align: right;">協議体活動について話し合い</p>
事業名	ひとり暮らし高齢者等配食サービス事業
事業形態	大野市受託事業 決算額 2,373,899 円（大野市受託金 1,881,299 円、自主財源 492,600 円）
実施内容	<p>在宅の65歳以上の虚弱なひとり暮らし高齢者やふたり暮らし高齢者世帯等に給食を届け、健康の増進と自立生活の助長を図り、併せて安否確認と社会的孤立の解消を図りました。</p> <p>(1) ひとり暮らし高齢者配食サービス（月2回の配食）</p> <p>中部地区（大野）367食、北部地区（下庄）84食、（乾側）0食 南部地区（小山・上庄）0食、東部地区（富田・阪谷・五箇）183食 和泉地区53食</p> <p>(2) まごころ訪問配食サービス（ひとり暮らし高齢者世帯、ふたり暮らし高齢者世帯、障がい者世帯）（月1回の配食）</p> <p>中部地区（大野）485食、北部地区（下庄）151食、（乾側）6食、南部地区（小山・上庄）41食、東部地区（富田・阪谷・五箇）215食、和泉地区57食</p>
事業名	ひとり暮らし高齢者のつどい事業
事業形態	大野市補助事業 決算額 122,311 円（大野市補助金 91,733 円、自主財源 30,578 円）
実施内容	<p>ひとり暮らし高齢者のつどい「かたらいの会」の開催</p> <p>ひとり暮らし高齢者につどいの場を提供することにより、参加者同士の交流の輪をひろげるとともに、高齢者の孤立の防止となるきっかけづくりを支援する事業です。</p> <p>日時：令和4年11月22日（火）午後1時30分</p> <p>参加者：市内の65歳以上のひとり暮らし高齢者 74人 大野市民生委員児童委員・ボランティア 16人</p> <p>内容：①講義「高齢者の救急搬送について」 大野市消防本部警防課</p> <p>②演芸「ジャグリングショー」 大道芸人 ナツ 氏 演芸「穴馬踊り」 穴馬民踊保存会</p>  <p style="text-align: right;">ナツ氏によるジャグリングショー</p>

事業名	在宅介護支援センター事業			
事業形態	大野市受託事業 決算額 3,376,734 円 (大野市受託金 1,898,000 円、自主財源 1,478,734 円)			
実施内容	概ね65歳以上の要援護高齢者及び要援護となるおそれのある高齢者並びにその家族に対し、在宅介護等に関する総合的な相談に応じ、保健・福祉サービスが総合的に受けられるように関係機関との連絡調整を行い、要援護高齢者及びその家族等の福祉の向上を図りました。(陽明中学校区、和泉中学校区)			
	相談者	延べ人数	相談内容	延べ人数
	本人	47人	介護保険利用等	36人
	家族・親族	75人	退院前	4人
	近隣住民、知人	12人	医療	1人
	民生委員	5人	施設入所	3人
	区長	0人	健康、予防	27人
	介護支援専門員	8人	虐待・認知症介護	4人
	介護保険事業所	0人	成年後見、権利擁護	3人
	医療機関	13人	オムツ・住宅改修調査、	77人
	警察	0人	計	181人
	その他	19人		
	計	179人		

事業名	家族介護教室事業			
事業形態	大野市受託事業 決算額 267,216 円 (大野市受託金 244,210 円、自主財源 23,006 円)			
実施内容	介護保険認定者家族を中心として、社協が担当している地域において、介護方法や介護予防、介護者の健康づくりについての知識や技術習得のための介護教室を開催しました。 実施地区：陽明中学校区、和泉中学校区 (年3回)			
	開催日	会場	内容	参加人数
	10月12日(水)	結とぴあ	講義 「飲み込みやすい食事の工夫」、 「食事に関する福祉用具の紹介」	25人
	11月2日(水)	和泉ふれあい 会館	講演 「人生の後半をより良く生きる」	8人
2月24日(金)	結とぴあ	講義 「認知症状のある方へのこころの 核心にふれる「待つこと」「聴く こと」～数えきれない小さなケ アのかけらが持つ意味～」	20人	



受講する家族の方々

事業名	高齢者ふれあいサロン事業			
事業形態	大野市受託事業 決算額 692,686 円 (大野市受託金 658,000 円、自主財源 34,686 円)			
実施内容	<p>相互のふれあいを通して、生きがいと社会参加を促進するとともに、社会的孤立感の解消、自立生活の助長及び要介護状態になることの予防を図ることを目的に実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内 容：各種相談、情報交換、手芸講座、その他の自立支援に関することを、公民館、集落センター等において月 1 回程度実施</li> <li>・対象者：概ね 65 歳以上で介護予防活動や生きがいづくりに取り組む高齢者等</li> <li>・利用者数：1 回あたり平均 10 人</li> </ul> <p>・実施箇所</p>			
	地区名	サロン名	実施回数	
	参加人数			
	下庄	お達者クラブ	年 11 回	男性 54 人 女性 74 人 延べ 128 人
〃	陽愛サロン	年 12 回	男性 43 人 女性 75 人 延べ 118 人	
大野	かすがにしサロン	年 10 回	男性 8 人 女性 86 人 延べ 94 人	





お達者クラブ




陽愛サロン

事業名	お出かけほっとサロン事業		
事業形態	大野市受託事業 決算額 9,318,760 円 (大野市受託金 9,318,760 円)		
実施内容	<p>市内温浴施設において老人会及び障がい者団体の加入者が、健康等の話を聞き、また昼食、入浴を通して交流を深める等の支援をしました。</p> <p>また、年間を通して、身体的距離を確保するため、参加グループを半分に分ける等、概ね 20 人以下で実施しました。</p>		
	・利用者数 (年間)		
	大野	550 人	
	下庄	203 人	
乾側	22 人		
小山	26 人		
上庄	109 人		
富田	278 人		
五箇	0 人		
阪谷	116 人		
和泉	50 人		
障がい者団体	43 人		
計	1,398 人		
	<p>健康講義</p>		
	<p>皆で昼食</p>		



事業名	<b>高齢者巡回ホームヘルパー派遣事業</b>	
事業形態	<b>大野市受託事業 決算額 3,687,527 円 (大野市受託金 2,642,000 円、自主財源 1,045,527 円)</b>	
実施内容	<p>虚弱な高齢者にホームヘルパーを派遣し、巡回相談を行うことにより、在宅での自立生活の助長と要介護状態への進行予防を目的にサービスを提供しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容：①生活、身上、介護に関する相談及び助言 ②その他必要な相談及び助言 ③家族等との連絡・情報提供</li> <li>・対象者：65歳以上の一人暮らし高齢者介護保険制度の要介護認定によって「自立」と認定された方、一人暮らし高齢者台帳に登録されている方</li> <li>・利用状況等：利用者数 23人</li> </ul>	
事業名	<b>ボランティア活動推進事業</b>	
事業形態	<b>大野市補助事業 決算額 1,527,657 円 (大野市補助金 755,814 円、自主財源 771,843 円)</b>	
実施内容	<p>これからの地域の担い手となる市民ボランティアの活動をより一層支援し、また福祉ボランティア活動に限らず、NPOを含めた自発的な市民活動や当事者の活動など幅広くボランティア活動の活性化を図りました。</p> <p>①ボランティアセンター基盤強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア相談 33件</li> <li>・社協だより及びホームページで情報発信</li> <li>・月間カレンダーによる広報及び周知 等</li> </ul> <p>②ボランティア講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内小中学校福祉体験教室の開催</li> <li>・ボランティアのコミュニケーション技術レベルアップ講座(年1回)参加者9人</li> </ul> <p>③ボランティア啓発、登録、斡旋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登録相談6件、新規登録者27人 R4年度登録者数1,328人</li> <li>・紹介相談33件 紹介人数述べ78人</li> <li>・ボランティア保険の加入啓発・受付 688人</li> <li>・ボランティア団体紹介パネル作成及び展示</li> <li>・登録個人ボランティア、グループ調査</li> <li>・各種ボランティア活動助成金の情報提供</li> <li>・ボランティア紹介冊子の作成、配布</li> <li>・民間企業での福祉体験実施(年1回)</li> <li>・ボランティアニーズ調査の実施と結果公表</li> </ul> <p>④ボランティア活動ネットワークによる活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワーク会議(年4回)</li> <li>・ボランティア広報啓発活動(年1回)</li> <li>・ボランティア情報交換会(年1回)</li> </ul> <p>⑤ボランティアグループ等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア連絡協議会例会(年11回)</li> <li>・傾聴ボランティアよつば例会(年4回)</li> </ul>	 <p>視力障がいの方との交流会</p>  <p>Vio内でのボランティア広報啓発活動</p>

事業名	災害ボランティア活動推進事業	
事業形態	大野市受託事業 決算額 138,553 円 (大野市受託金 138,551 円、自主財源 2 円)	
実施内容	<p>平常時における構成団体等相互の連携及び協力関係の促進等、災害時に迅速かつ的確な対応ができるよう大野市災害ボランティアセンター連絡協議会を中心に研修会等を実施しました。</p> <p>①災害ボランティアセンター連絡協議会の開催  日 時：令和4年10月11日（火）午後1時30分  内 容：会長、副会長の選任について  災害福祉活動に関する相互応援協定について  大野市総合防災訓練の概要について  災害ボランティアセンター設置・運営訓練について 等  参加者：災害ボランティアセンター連絡協議会委員等13人</p> <p>②大野市総合防災訓練への参加  日 時：令和4年10月30日（日）午前8時30分  会 場：富田小学校体育館  参加者：災害ボランティアセンター連絡協議会構成団体、大野ライオンズクラブ、社協職員等33人</p>  <p>災害ボランティアセンター設置運営訓練</p> <p>③災害ボランティア研修の実施  日 時：令和5年2月28日（火）午後7時00分  内 容：南越前町災害ボランティアセンターの運営について  講師 南越前市社協 河野次長  参加者：災害ボランティアセンター連絡協議会構成団体等19人</p> <p>④その他  ・災害時における社協相互支援実地訓練に参加（年1回）  ・社協職員による災害福祉支援活動の振り返り会議に参加（年1回）</p>	
事業名	障害者社会参加支援事業	
事業形態	大野市受託事業 決算額 1,055,416 円 (大野市受託金 1,050,916 円、自主財源 4,500 円)	
実施内容	<p>障がいのある人も家庭や地域で通常の生活ができるようにする社会づくりの実現に向けて、障がいの需要に応じた事業を実施し、障がいの自立と社会参加の促進を図りました。</p> <p>①スポーツ・レクリエーション教室の開催  ・令和4年12月3日（土）午前10時00分  革でキーホルダー作り 参加者9人</p> <p>②点字・声の広報等発行事業  ・広報おおの、社協だより等の音訳での情報提供（計27回）  ・政府広報等の点訳での情報提供、点字体験学習（計15回）</p> <p>③奉仕員等養成事業  ・手話奉仕員フォローアップ講座の開催（年9回）受講者10人</p>	

④福祉機器の無料貸出実施

- ・車椅子（短期用 5 8 件、長期用 5 件）
- ・ベッド（短期用 0 件、長期用 8 件）



キーホルダーが完成し、皆で撮影

事業名 障害者相談支援事業

事業形態 大野市受託事業 決算額 6,694,577 円（大野市受託金 6,694,577 円）

実施内容

全ての障がい者（児）や難病者等及びその家族を対象に、相談支援専門員を配置し、奥越地区障害者自立支援協議会を中核として、関係市、地域の保健・医療・福祉・教育等のサービス機関、就労支援機関等と綿密な連携を図り、利用者又はその家族の相談に応じ、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう事業を実施しました。

①在宅生活に必要な福祉サービスの情報提供等

福祉サービスの利用援助、社会資源を活用するための支援、社会生活力を高めるための支援、ピアカウンセリング、権利擁護のために必要な援助、専門機関の紹介、地域生活移行支援

②奥越地区障害者自立支援協議会との連携

運営会議、個別ケース会議、各部会等への参加

③相談件数（R5. 3. 31現在）

	身体	知的	精神	発達	児童	その他	計
計	55	315	227	285	46	5	933

④関係機関との連絡調整（R5. 3. 31現在）

	身体	知的	精神	発達	児童	その他	計
計	44	157	94	211	46	4	556

⑤ケア会議の開催（R5. 3. 31現在）

	身体	知的	精神	発達	児童	その他	計
計	2	5	6	13	4	1	31

⑤その他支援

- ・社会生活能力向上訓練（年11回）参加者延べ11人

事業名	日常生活自立支援事業																										
事業形態	福井県社協受託事業 決算額 5,764,776 円 (福井県社協受託金 3,309,000 円、自主財源 2,455,776 円)																										
実施内容	<p>認知症高齢者、知的障がい、精神障がいなどがある方々が、できるだけ自立して地域で生活をおくれるよう、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理等の支援を行いました。</p> <p>・利用状況 (R5. 3. 31 現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>利用者</th> <th>相談、援助</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症高齢者</td> <td>10人</td> <td>383件</td> </tr> <tr> <td>知的障がい者</td> <td>15人</td> <td>529件</td> </tr> <tr> <td>精神障がい者</td> <td>12人</td> <td>669件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1人</td> <td>38件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>38人</td> <td>1,618件</td> </tr> </tbody> </table>				利用者	相談、援助	認知症高齢者	10人	383件	知的障がい者	15人	529件	精神障がい者	12人	669件	その他	1人	38件	計	38人	1,618件						
		利用者	相談、援助																								
	認知症高齢者	10人	383件																								
知的障がい者	15人	529件																									
精神障がい者	12人	669件																									
その他	1人	38件																									
計	38人	1,618件																									
	<p>・利用状況 (R5. 3. 31 現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>福祉サービス利用援助</th> <th>日常的な金銭管理</th> <th>書類等預かり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症高齢者</td> <td>10件</td> <td>10件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>知的障がい者</td> <td>15件</td> <td>15件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>精神障がい者</td> <td>12件</td> <td>12件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>38件</td> <td>38件</td> <td>10件</td> </tr> </tbody> </table>				福祉サービス利用援助	日常的な金銭管理	書類等預かり	認知症高齢者	10件	10件	4件	知的障がい者	15件	15件	3件	精神障がい者	12件	12件	3件	その他	1件	1件	0件	計	38件	38件	10件
	福祉サービス利用援助	日常的な金銭管理	書類等預かり																								
認知症高齢者	10件	10件	4件																								
知的障がい者	15件	15件	3件																								
精神障がい者	12件	12件	3件																								
その他	1件	1件	0件																								
計	38件	38件	10件																								

事業名	法人後見事業																						
事業形態	自主事業 決算額 1,518,000 円 (自主財源 1,518,000 円)																						
実施内容	<p>判断能力が不十分で、契約などの法律行為等について自己の判断で適切に行うことが困難な方に対し、本人の判断能力に応じ、意思決定が最大限尊重されるよう本会が法人後見人等となり、財産管理・身上監護・その他必要な法律行為を行いました。</p> <p>・利用状況 (R5. 3. 31 現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>後見</th> <th>保佐</th> <th>補助</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症高齢者</td> <td>0人</td> <td>1人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>知的障がい者</td> <td>0人</td> <td>1人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>精神障がい者</td> <td>1人</td> <td>0人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1人</td> <td>2人</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table>				後見	保佐	補助	認知症高齢者	0人	1人	0人	知的障がい者	0人	1人	0人	精神障がい者	1人	0人	1人	計	1人	2人	1人
		後見	保佐	補助																			
	認知症高齢者	0人	1人	0人																			
知的障がい者	0人	1人	0人																				
精神障がい者	1人	0人	1人																				
計	1人	2人	1人																				
	<p>・支援回数 (R5. 3. 31 現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>後見</th> <th>保佐</th> <th>補助</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支援回数(年間)</td> <td>54回</td> <td>372回</td> <td>37回</td> </tr> </tbody> </table>				後見	保佐	補助	支援回数(年間)	54回	372回	37回												
	後見	保佐	補助																				
支援回数(年間)	54回	372回	37回																				
	<p>・会議・研修等</p> <p>①生活あんしんセンター運営委員会の開催 (年1回)</p> <p>②法人後見受任審査会の開催 (年1回)</p> <p>③福井県成年後見利用促進ネットワーク会議に参加 (年1回)</p>																						



窓口での相談対応

事業名	成年後見制度利用促進体制整備事業（新規）
事業形態	大野市受託事業 決算額 1,630,655 円（大野市受託金 1,630,655 円）
実施内容	<p>認知症、知的障がい、精神障がいにより、判断能力が不十分であるために意思決定が困難な人を支えるための手段となる成年後見制度の利用促進を行い、円滑な制度運営ができるよう体制整備をし、市民等が制度を利用するために必要な支援を行いました。</p> <p>①広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度のパンフレット作成と活用</li> <li>・市民向けの成年後見制度講演会の開催 日 時：令和4年9月24日（土） 参加者：市民123人</li> </ul> <p>②相談</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・常時窓口を開設 相談件数138件</li> <li>・専門職（弁護士）による個別相談（年6回）の開催 相談件数 15件</li> </ul> <p>③成年後見制度利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会の開催（年7回） 市内居宅介護支援事業所、障害福祉サービス関係者、金融機関等</li> </ul> <p>④申立て支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申立て件数1件、申立て準備件数5件</li> </ul> <p>⑤後見人支援や不正防止効果の取り組み、協議会設置に向けて関係機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政や関係機関と定期的な情報共有</li> <li>・家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会に参加（年1回）</li> </ul>
事業名	福祉資金貸付事業
事業形態	福井県社協受託事業・一部自主事業 決算額 1,369,000 円（福井県社協受託金 1,300,000 円、自主財源 69,000 円）
実施内容	<p>独立自活に必要な資金の融通を他から受けることが困難と認められる生活困窮者に対して、無利子で一時資金の貸付を行うことにより、その経済的な自立と生活意欲の助長促進を図ることを目的に実施しました。</p> <p>①県社協が実施する福祉資金貸付業務の相談及び受付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉資金（技能習得、出産・葬祭、住居移転、緊急小口資金等）1件</li> <li>・教育支援資金（高校、専門学校、短大、大学等に関する学費等）1件</li> <li>・総合支援資金（失業者等の生活再建に関する費用）0件</li> </ul> <p>②大野市社協が実施する福祉資金貸付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉資金（最低生活費、生業費、教育費、医療費等）1件</li> </ul> <p>③新型コロナウイルス感染症特例貸付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急小口資金 6件（200,000円を上限に1世帯1回まで貸付）</li> <li>・総合支援資金 7件（緊急小口資金を借入れさ、その後も生活が安定しない方を対象に200,000円を上限に3回まで貸付）</li> </ul>



成年後見制度について窓口で対応

事業名	共同募金配分金事業
事業形態	自主事業 決算額 3,909,754 円（共同募金配分金 3,082,372 円 大野市受託金 751,280 円 自主財源 76,102 円）
実施内容	<p><b>(1) 共同募金配分金事業</b></p> <p>市民から寄せられた赤い羽根共同募金を地域の福祉活動に助成・還元しました。</p> <p>①福祉教育推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の小中学校に福祉活動事業費助成</li> </ul> <p>②障がい者ふれあい交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年11月27日（日）郡上市へ日帰り旅行</li> <li>・参加者31人、ボランティア14人、職員2人</li> </ul>  <p>郡上市日帰り旅行 「食品サンプル作り体験」</p> <p>③総合相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心配ごと相談の実施（月2回）第2・4木曜日 午前9時～正午</li> <li>・無料法律相談の実施（月2回）第2・4木曜日 午後1時～4時</li> </ul> <p>④広報活動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ情報発信、社協だより発行（年3回）</li> </ul> <p>⑤元気なおおのっ子事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の子どもたちの放課後等の活動支援（年1回）</li> </ul> <p><b>(2) 歳末たすけあい募金配分金事業</b></p> <p>市内から寄せられた歳末たすけあい募金を地域の福祉活動に助成・還元しました。</p> <p>①生きがいつくり奨励事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区老人クラブに対し、花壇や農園づくり、その他、野外活動に要する経費を助成</li> </ul> <p>②ひとり親家庭支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年12月18日（日）クリスマスケーキづくり</li> <li>参加者 親子9組23人、ボランティア・職員6人</li> </ul>  <p>親子でクリスマスケーキづくり</p> <p>③児童遊具修繕助成事業</p> <p>児童遊具の修繕にかかる経費の1/2を3万円限度に助成（今年度は実績なし）</p> <p>④在宅障がい者介護用品支給事業</p> <p>在宅障がい者（児）にオムツを月に90枚限度に購入の1/2を助成 利用者：障がい者20人、障がい児3人</p> <p>⑤共同募金啓発事業</p> <p>共同募金広報ページを社協だよりに掲載し、発行</p>

### 3 在宅福祉サービス事業

事業名	障害者計画相談事業																				
事業形態	自主事業 決算額 収入 4,429,110 円 支出 4,429,110 円 当期資金収支差額 0 千円																				
実施内容	<p>身体、知的、精神障がいのある本人または家族からの相談に応じ、様々な生活課題を解決できるよう、関係事業所や病院、学校や保育園等との連絡調整を行い、サービス利用計画書やモニタリング報告書の作成等の適切な支援を提供しました。</p> <p>・利用状況 (R5. 3. 31 現在)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>利用者</td> </tr> <tr> <td>障がい者</td> <td>43 人</td> </tr> <tr> <td>障がい児</td> <td>32 人</td> </tr> </table> <p>・令和4年度内容別年間実績</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>計画作成</td> <td>モニタリング</td> <td>認定調査</td> </tr> <tr> <td>障がい者</td> <td>35 件</td> <td>114 件</td> <td>31 件</td> </tr> <tr> <td>障がい児</td> <td>39 件</td> <td>78 件</td> <td>—</td> </tr> </table>				利用者	障がい者	43 人	障がい児	32 人		計画作成	モニタリング	認定調査	障がい者	35 件	114 件	31 件	障がい児	39 件	78 件	—
		利用者																			
	障がい者	43 人																			
	障がい児	32 人																			
	計画作成	モニタリング	認定調査																		
障がい者	35 件	114 件	31 件																		
障がい児	39 件	78 件	—																		
事業名	障害者居宅介護サービス事業																				
事業形態	自主事業 決算額 収入 7,188,240 円 支出 7,188,240 円 当期資金収支差額 0 千円																				
実施内容	<p>障がい者（児）が居宅において日常生活を営むことができるよう、その障がい者（児）の身体その他の状況及びその置かれている環境に応じて、身体介護、家事援助、生活に関する相談・助言等生活全般にわたって支援しました。</p> <p><u>新型コロナウイルス感染予防対策として、外出援助となる通院介助や行動援護、移動支援が 28 件中止となりました。</u></p> <p>・利用状況 (R5. 3. 31 日現在) 利用者 23 人</p> <p>令和4年度内容別年間実績</p> <table border="1"> <tr> <td>サービス内容</td> <td>件数</td> </tr> <tr> <td>家事支援</td> <td>971 件</td> </tr> <tr> <td>身体介護</td> <td>624 件</td> </tr> <tr> <td>身体介護（重度）</td> <td>92 件</td> </tr> <tr> <td>通院介助</td> <td>15 件</td> </tr> <tr> <td>同行援護</td> <td>79 件</td> </tr> <tr> <td>移動支援</td> <td>82 件</td> </tr> <tr> <td>行動援護</td> <td>16 件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,879 件</td> </tr> </table>			サービス内容	件数	家事支援	971 件	身体介護	624 件	身体介護（重度）	92 件	通院介助	15 件	同行援護	79 件	移動支援	82 件	行動援護	16 件	計	1,879 件
	サービス内容	件数																			
	家事支援	971 件																			
	身体介護	624 件																			
身体介護（重度）	92 件																				
通院介助	15 件																				
同行援護	79 件																				
移動支援	82 件																				
行動援護	16 件																				
計	1,879 件																				
事業名	放課後等デイサービス事業																				
事業形態	自主事業 決算額 収入 28,051,690 円 支出 28,051,690 円 当期資金収支差額 0 千円																				
実施内容	<p>障がい児を放課後や長期休暇中預り、本人の健康状態を確認しながら社会適応能力向上のための指導や、遊びを通して見守等の支援をしました。</p> <p><u>令和3年度同様に、新型コロナウイルス感染による影響は大きく、特に9月～2月にかけては感染または濃厚接触者等の理由で、放課後等デイサービス利用が中止となりました。毎月の利用人数も安定せず、大幅な収入減となりました。</u></p>																				

・利用状況（定員10人）

月	登録人数	月合計利用者数	1日平均利用者数
4月	19人	223人	8.9人
5月	〃	198人	8.6人
6月	〃	223人	8.5人
7月	〃	199人	8.0人
8月	〃	188人	7.2人
9月	〃	169人	7.0人
10月	〃	194人	8.0人
11月	〃	168人	7.3人
12月	〃	200人	8.3人
1月	〃	177人	7.6人
2月	〃	179人	8.1人
3月	〃	208人	8.0人
計		2,326人	8.0人



春休みに町中散策「桜と一緒に」

事業名 居宅介護支援事業

事業形態 自主事業 決算額 収入 27,222,252 円 支出 27,222,252 円 当期資金収支差額 0 円

実施内容

年間を通して、要介護者等が居宅サービス等の適切な利用をすることができるように、その要介護者等の依頼を受けて、居宅介護サービスの作成、介護相談、事業者との連絡調整等の適切な居宅介護支援を提供しました。

- ・コロナ禍で感染蔓延が懸念される中で、職員一人一人が体調管理を行い健康維持が出来たため安定した業務が遂行でき収益に繋がりました。また、コロナ感染症予防に努めた中で、介護支援専門員実務研修を2名受け入れる事ができました。
- ・法人内居宅サービスの紹介率は訪問介護 39.81%、通所介護 49.38%であり、公正中立なマネジメントを実施し、特定事業所集中減算に該当せずに運営する事ができました。
- ・定期的に行われるケアマネ会議から、支援困難ケース、ケアマネジメント技法を話し合い、介護支援専門員への学びに繋げる事ができました。
- ・リモートを活用することで、自主的に外部研修や専門研修へ参加を行い学ぶ事ができました。

・利用状況（R5. 3. 31日 現在）


介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
利用者数	3人	11人	29人	64人	30人	12人	4人	152人


・令和4年度介護計画、予防計画、認定調査年間実績

支援内容	件数
介護計画	1,610件
予防計画	227件
認定調査	56件



事業名	訪問介護事業																																			
事業形態	自主事業 決算額 収入 19,589,785 円 支出 27,430,159 円 当期資金収支差額△7,840,374 円																																			
実施内容	<p>利用者が有する能力に応じ、可能な限り自立した日常生活が営むことができるよう、利用者の選択により、訪問介護による身体介護等の生活援助を提供しました。</p> <p><b>新型コロナウイルス感染予防対策として、時間を短縮しての訪問、中止が37件となりました。</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度</th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>身体、身体+家事</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3人</td> <td>11人</td> <td>2人</td> <td>3人</td> <td>2人</td> <td>21人</td> </tr> <tr> <td>家事・生活援助</td> <td>3人</td> <td>6人</td> <td>0人</td> <td>5人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>14人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・利用状況 (R5. 3. 31日 現在)</p> <p>令和4年度内容別年間実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>サービス内容</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>身体介護</td> <td>1,502件</td> </tr> <tr> <td>身体+家事</td> <td>1,314件</td> </tr> <tr> <td>家事・生活</td> <td>2,096件</td> </tr> </tbody> </table>	介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	身体、身体+家事	—	—	3人	11人	2人	3人	2人	21人	家事・生活援助	3人	6人	0人	5人	0人	0人	0人	14人	サービス内容	件数	身体介護	1,502件	身体+家事	1,314件	家事・生活	2,096件
	介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計																											
	身体、身体+家事	—	—	3人	11人	2人	3人	2人	21人																											
	家事・生活援助	3人	6人	0人	5人	0人	0人	0人	14人																											
サービス内容	件数																																			
身体介護	1,502件																																			
身体+家事	1,314件																																			
家事・生活	2,096件																																			

事業名	和泉通所介護事業																																																														
事業形態	自主事業 決算額 収入 28,456,470 円 支出 28,895,206 円 当期資金収支差額△438,736 円																																																														
実施内容	<p>在宅で生活している要介護認定を受けられている方を対象に、デイサービスセンターで入浴、食事、機能訓練、レクリエーション等のサービスを提供し、社会的孤立感の解消を図るとともに、家族の身体的・精神的負担の軽減を目的に実施しました。</p> <p><b>新型コロナウイルス感染予防対策として、年間を通して各種団体との交流事業を中止としました。また、県外者と接触のあった利用者18人に対してサービスの利用を述べ38日間休んでいただきました。</b></p> <p>・利用状況 (R5. 3. 31日 現在) (定員18人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度</th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>障がい</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>0人</td> <td>3人</td> <td>4人</td> <td>14人</td> <td>4人</td> <td>1人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>26人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>月合計利用者数</th> <th>1日平均利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>197人</td><td>9.3人</td></tr> <tr><td>5月</td><td>192人</td><td>8.7人</td></tr> <tr><td>6月</td><td>206人</td><td>9.3人</td></tr> <tr><td>7月</td><td>241人</td><td>11.4人</td></tr> <tr><td>8月</td><td>243人</td><td>10.5人</td></tr> <tr><td>9月</td><td>239人</td><td>10.8人</td></tr> <tr><td>10月</td><td>224人</td><td>10.6人</td></tr> <tr><td>11月</td><td>228人</td><td>10.3人</td></tr> <tr><td>12月</td><td>234人</td><td>10.5人</td></tr> <tr><td>1月</td><td>200人</td><td>10.0人</td></tr> <tr><td>2月</td><td>223人</td><td>11.1人</td></tr> <tr><td>3月</td><td>261人</td><td>11.3人</td></tr> <tr><td>計</td><td>2,688人</td><td>10.3人</td></tr> </tbody> </table>	介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	障がい	合計	利用者数	0人	3人	4人	14人	4人	1人	0人	0人	26人	月	月合計利用者数	1日平均利用者数	4月	197人	9.3人	5月	192人	8.7人	6月	206人	9.3人	7月	241人	11.4人	8月	243人	10.5人	9月	239人	10.8人	10月	224人	10.6人	11月	228人	10.3人	12月	234人	10.5人	1月	200人	10.0人	2月	223人	11.1人	3月	261人	11.3人	計	2,688人	10.3人
	介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	障がい	合計																																																					
	利用者数	0人	3人	4人	14人	4人	1人	0人	0人	26人																																																					
	月	月合計利用者数	1日平均利用者数																																																												
4月	197人	9.3人																																																													
5月	192人	8.7人																																																													
6月	206人	9.3人																																																													
7月	241人	11.4人																																																													
8月	243人	10.5人																																																													
9月	239人	10.8人																																																													
10月	224人	10.6人																																																													
11月	228人	10.3人																																																													
12月	234人	10.5人																																																													
1月	200人	10.0人																																																													
2月	223人	11.1人																																																													
3月	261人	11.3人																																																													
計	2,688人	10.3人																																																													
																																																															
	<p>敬老会「私の思い出スライドショー」</p>																																																														

事業名	天神通所介護事業																																										
事業形態	自主事業 決算額 収入 64,126,040 円 支出 64,126,040 円 当期資金収支差額 0 円																																										
実施内容	<p>在宅で生活している要介護認定を受けられている方を対象に、デイサービスセンターで入浴、食事、機能訓練、レクリエーション等のサービスを提供し、社会的孤立感の解消を図るとともに、家族の身体的・精神的負担の軽減を目的に実施しました。</p>																																										
	<p><u>新型コロナウイルス感染予防対策として、令和4年5月・9月・10月、令和5年1月に、計12日間休館としました。また、県外者と接触のあった利用者30人に対してサービスの利用を1週間程度休んでいただきました。</u></p>																																										
	<p>・利用状況 (R5. 3. 31日 現在) (定員25人)</p>																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度</th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>障がい</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>0人</td> <td>6人</td> <td>10人</td> <td>17人</td> <td>15人</td> <td>5人</td> <td>0人</td> <td>1人</td> <td>54人</td> </tr> </tbody> </table>	介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	障がい	合計	利用者数	0人	6人	10人	17人	15人	5人	0人	1人	54人																						
介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	障がい	合計																																		
利用者数	0人	6人	10人	17人	15人	5人	0人	1人	54人																																		
実施内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>月合計利用者数</th> <th>1日平均利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>535人</td><td>20.6人</td></tr> <tr><td>5月</td><td>508人</td><td>21.2人</td></tr> <tr><td>6月</td><td>574人</td><td>22.1人</td></tr> <tr><td>7月</td><td>594人</td><td>22.8人</td></tr> <tr><td>8月</td><td>585人</td><td>21.7人</td></tr> <tr><td>9月</td><td>480人</td><td>22.9人</td></tr> <tr><td>10月</td><td>529人</td><td>21.1人</td></tr> <tr><td>11月</td><td>592人</td><td>22.8人</td></tr> <tr><td>12月</td><td>586人</td><td>22.5人</td></tr> <tr><td>1月</td><td>431人</td><td>19.6人</td></tr> <tr><td>2月</td><td>484人</td><td>20.2人</td></tr> <tr><td>3月</td><td>538人</td><td>19.9人</td></tr> <tr><td>計</td><td>6,364人</td><td>21.5人</td></tr> </tbody> </table>	月	月合計利用者数	1日平均利用者数	4月	535人	20.6人	5月	508人	21.2人	6月	574人	22.1人	7月	594人	22.8人	8月	585人	21.7人	9月	480人	22.9人	10月	529人	21.1人	11月	592人	22.8人	12月	586人	22.5人	1月	431人	19.6人	2月	484人	20.2人	3月	538人	19.9人	計	6,364人	21.5人
	月	月合計利用者数	1日平均利用者数																																								
	4月	535人	20.6人																																								
	5月	508人	21.2人																																								
	6月	574人	22.1人																																								
	7月	594人	22.8人																																								
	8月	585人	21.7人																																								
	9月	480人	22.9人																																								
	10月	529人	21.1人																																								
	11月	592人	22.8人																																								
	12月	586人	22.5人																																								
	1月	431人	19.6人																																								
	2月	484人	20.2人																																								
	3月	538人	19.9人																																								
計	6,364人	21.5人																																									
																																											
<p>平成大野屋平蔵「ひな人形展」へ</p>																																											